

華鐘グループのお知らせ

「Super City SHANGHAI」2010年1月号：「これまでの日本人、これからの日本人」、古林総経理のインタビュー記事掲載

上海で発行されている日本語フリーペーパーの「Super City SHANGHAI」2010年1月号では「10年ひとむかし」をメインテーマとした特集記事が掲載されています。その目玉として「大御所に聞く」をサブテーマに弊社古林総経理への特別インタビュー「これまでの日本人、これからの日本人」が掲載されました。

今年2010年は上海万博が開催される年であり、「Super City SHANGHAI」にとっては発行10周年の記念となる年です。「10年ひとむかし」とよく言いますが、上海にとって、「Super City SHANGHAI」に

とって、そして上海に住む日本人にとってこの10年はどのような年月であったのか、2010年1月号では中国在住の多くの日本人をインタビューし、弊社古林総経理もその独自の観点から次のように話していますが、詳細は以下に紹介するURLにてご覧下さい。

「10年ほど前までは、上海に赴任する日本人といえば『中国専門要員』などと呼ばれる特定の人たちのほかには、まさに『アウトロー』的な人が多かったように思います。当時はまだ本社の中枢部も中国にあまり目を向けておらず、本社中枢から『外れた』人が、上海などの中国法人へ派遣されてきたケースが多かったのではないのでしょうか。...」



日本語フリーペーパー：「Super City」系列誌について

「Super City」系列の雑誌は、毎月1回、中国で発行されている日本語フリーペーパーです。中国では一定の知名度のある日本語専門誌であり、いくつかのタイプに分かれています。例えば、今回の古林総経理のインタビュー記事が掲載された各種総合情報を専門とする上海版「Super City SHANGHAI」、同じく北京版である「Super City BEIJING」、「Super City BEIJING PLUS」、ビジネス関係の記事に特化した全国版としての「Super City CHINA ビジネス」等があります。

各種総合情報を専門としている上海版の「Super City SHANGHAI」は、今回の2010年1月号で110の発行となりました。

「Super City」のURLは以下の通りです。ご興味ある方はアクセス頂き、お読み頂ければ幸いです。

<http://www.chinasupercity.com/>

以上